

「人種神話を解体する ——可視性と不可視性のはざままで」

出版記念 連続セミナー @人文研

▶プログラム (いずれも14:00~17:00)

5/19 土 <第1回 被差別部落の表象>

竹沢 泰子(京都大学人文科学研究所 教授)

——差異と差別の(不)可視化をめぐる

斉藤 綾子(明治学院大学文学部 教授)

——見えない差異と映像表現の問題

6/2 土 <第2回 「創られた人種」の可視化>

関口 由彦(成城大学民俗学研究所 研究員)

——アイヌの〈血〉が意味するもの

吉村 智博(国際日本文化研究センター客員 准教授)

——「国民の物語」再考—部落問題認識における本質論を超えて—

6/16 土 <第3回 新人種主義の現在・座談会>

岩谷 彩子(京都大学人間・環境学研究科 准教授)

——「ジブシー」の可視化と新人種主義

座談会:岩谷 綾子・関口 由彦・吉村 智博・斉藤 綾子・竹沢 泰子ほか

【予告:シンポジウム】

9/29 土 <新・可視性と不可視性のはざままで part1>

フェイ・ハリソン(イリノイ大学教授 国際人類学民族学連合会長)

ジョン・ラッセル(岐阜大学地域科学部 教授) ほか

▶場所:京都大学人文科学研究所 本館セミナー室1

10/12 金 <新・可視性と不可視性のはざままで part2>

竹沢 泰子(京都大学人文科学研究所 教授) ——河原者・ユダヤ人・「ジブシー」—中世の「特権」神話

田辺 明生(東京大学大学院総合文化研究所 教授) ——部族民と不可触民—インドにおける差別の諸形態

▶場所:東京 新丸の内ビル10階 (詳細は5月以降人文研HPにて)

▶場所:京都大学人文科学研究所 本館1階 101

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

主催 | 京都大学人文科学研究所、科学研究費基盤研究(S)「人種化のプロセスとメカニズムに関する複合的研究」

お問合せ | 京都大学人文科学研究所 総務掛 TEL: 075-753-6902 (月~金 9:00-17:00)

http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp メールアドレス: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

| 予約不要 | 聴講歓迎 |

人種神話を解体する

可視性と不可視性のはざままで | 1 |
(In)Visibility

斉藤綾子・竹沢泰子—(編)



東京大学出版会

「人種神話を解体する ——可視性と不可視性のはざままで」

出版記念 連続セミナー @人文研

執筆陣が、本文には盛り込めなかった貴重な史料や映像などを紹介しながら、それぞれのテーマについて論じます。座談会もご期待ください。

5/19 土 〈第1回 被差別部落の表象〉



竹沢 泰子 (たけざわ やすこ)

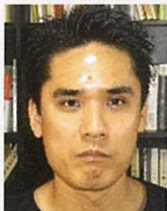
講演タイトル: 差異と差別の(不)可視化をめぐる
京都大学人文科学研究所 教授
専門: 文化人類学 アメリカ研究
主な著作: 『新装版 日系アメリカ人のエスニシティー強制収容と補償運動による変遷』(東京大学出版会、2017年)



斉藤 綾子 (いとう あやこ)

講演タイトル: 見えない差異と映像表現の問題
明治学院大学文学部 教授
専門: 映画理論
主な著作: 『無愛想な監督と無愛想な女優』『ユリイカ』(青土社、2015年4月)

6/2 土 〈第2回 「創られた人種」の可視化〉



関口 由彦 (せきぐち よしひこ)

講演タイトル: アイヌの(血)が意味するもの
成城大学民俗学研究所 研究員
専門: 文化人類学 民俗学
主な著作: 『首都圏に生きるアイヌ民族—「対話」の地平から』(草風館、2007年)



吉村 智博 (よしむら ともひろ)

講演タイトル: 「国民の物語」再考—部落問題認識における本質論を超えて—
国際日本文化研究センター客員 准教授
専門: 歴史学
主な著作: 『近代大阪の部落と寄せ場—都市の周縁社会史—』(明石書店、2012年)

6/16 土 〈第3回 新人種主義の現在〉



岩谷 彩子 (いわたに あやこ)

講演タイトル: 「ジブシー」の可視化と新人種主義
京都大学人間・環境学研究科 准教授
専門: 文化人類学
主な著作: 『夢とミメシスの人類学—インドを生き抜く商業移動民ヴァガリ』(明石書店、2009年)

▶以上はすべて開催場所: 京都大学人文科学研究所 本館セミナー室1



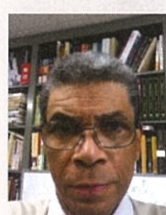
【アクセス】
○京阪電鉄「出町柳駅」下車徒歩15分
○市バス 京大快速・3・31・65・201・206系統「百万遍」下車
○市バス 17・203系統「京大農学部前」下車徒歩1分
○hoopバス 「京都大学前」下車徒歩8分
いずれも京都大学北門入ってすぐ右
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい

9/29 土 〈新・可視性と不可視性のはざままで part1〉



フェイ・ハリソン (Faye V. Harrison)

講演タイトル: From Standing Rock to Flint and Beyond
専門: 文化人類学、アフリカ系アメリカ人研究
主な著作: 『Outsider Within: Reworking Anthropology in the Global Age』, University of Illinois Press (2008)



ジョン・ラッセル (John Russell)

講演タイトル: "Race and Authenticity: Constructing New Racial Selves"
岐阜大学地域科学部 教授
専門: 文化人類学
主な著作: 『Replicating the White Self and Other: Skin Color, Racelessness, Gynoids, and the Construction of Whiteness in Japan』, Japanese Studies 37(1): 23-48 (2017)

▶開催場所: 京都大学人文科学研究所 本館セミナー室1

10/12 金 〈新・可視性と不可視性のはざままで part2〉

(詳細は5月以降人文研HPにて)



田辺 明生 (たなべ あきお)

講演タイトル: 部族民と不可触民—インドにおける差別の諸形態
東京大学大学院総合文化研究部 教授
専門: 文化人類学
主な著作: 『カーストと平等性—インド社会の歴史人類学』(東京大学出版会、2010年)

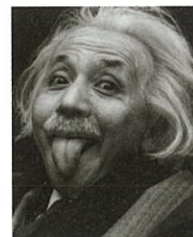
竹沢泰子 (たけざわ やすこ)

講演タイトル: 河原者・ユダヤ人・「ジブシー」~中世の「特権」神話

▶開催場所: 京都大学東京オフィス 新丸ビル10階

人種神話を解体する

科学と社会の知
Knowledge 2
坂野 徹・竹沢泰子(一編)



東京大学出版会

人種神話を解体する

「血」の政治学を越えて
Hybridity 3
川島浩平・竹沢泰子(一編)



東京大学出版会